



広報

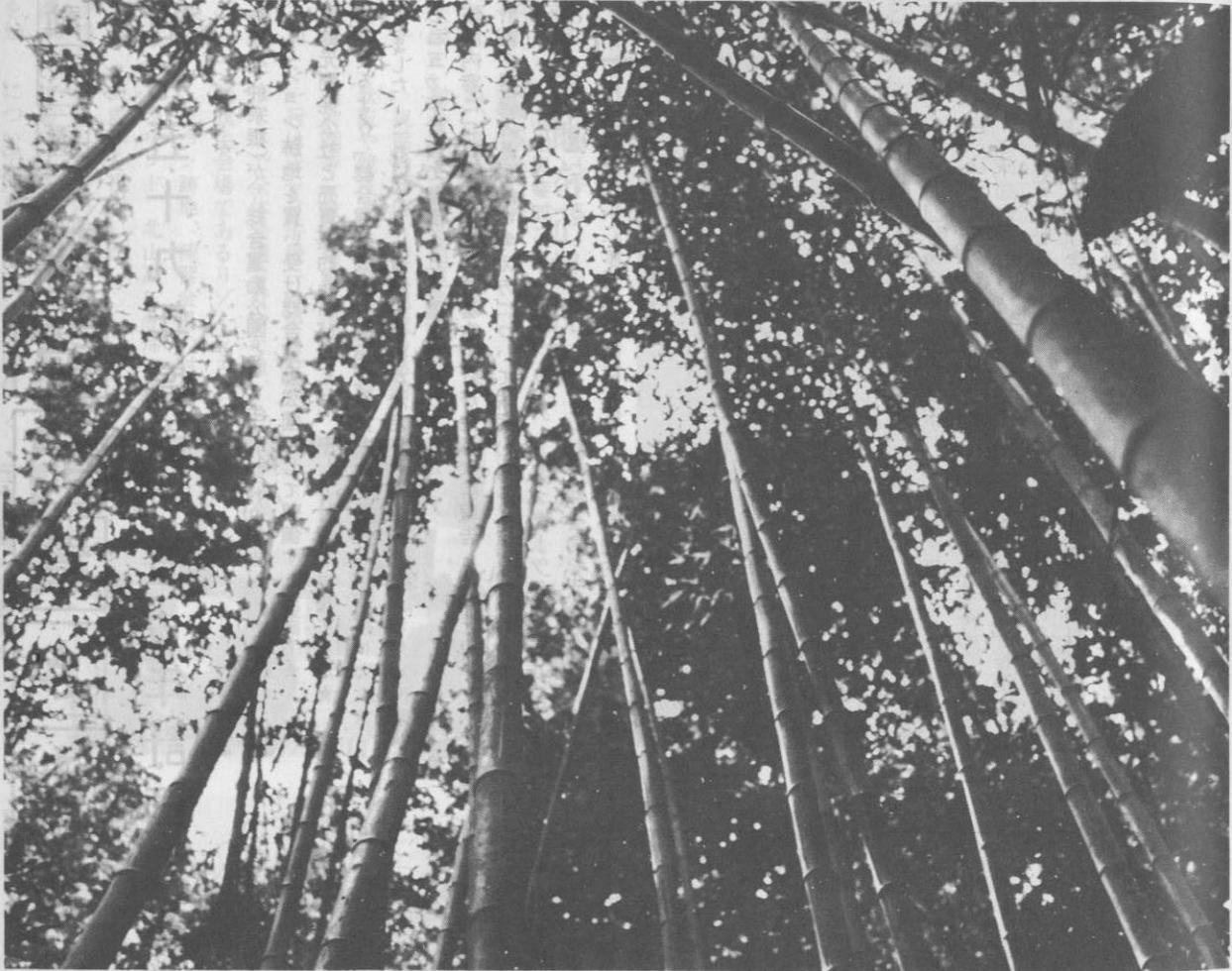
# なまじん

No. 90

1983年 5月

村章

(毎月1日発行)



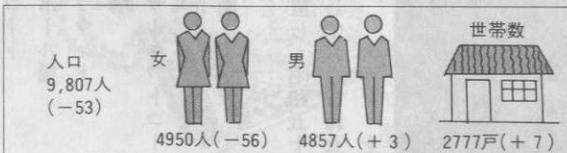
### ▲謝名シカの竹林

カサカサという葉のざわめきと、カラカラと交錯する幹の音が静寂の中に響く。竹林ならではの見事な光景だ。昼なお暗い謝名シカの山の中。直径10センチ以上もある竹が何百本も天を突いて伸びている。この竹はマダケ(俗名カラタキ)といい、原産は中国。戦後までタルギー(砂糖樽)やカヤ葺屋根のブー竹に使われ、字の貴重な財源だったようだ。約1万坪の謝名の字有地にあるシカは、字の拝所としてまた資源としても大切な所で、字民総出て竹林の手入れをしたという。

今では訪れる人も少く、うっそうと雑木が繁茂する。けれども、ひっそりとしかも確実に竹林は生きていた。

今帰仁村の人口

昭和58年3月末日現在



- 二・三
- 四
- 五
- 六
- 七
- 八・九
- 十
- 十一

### 今月の主な内容

総合運動公園施設設置きままる  
昭和五十九年度より五カ年計画で整備  
交通事故のない村づくりを宣言  
事故防止大会に四百人が参加  
ミニバイク  
安全運転三つのポイント  
今帰仁の農業 シリーズ④  
今帰仁銘柄を確立する  
野菜生産  
村民コーナー私の一言  
今日の青年団運動に思うこと  
字今泊 大城 辰夫  
古文書への招待  
薩摩軍の今きじん通過記録④  
若き後継者たち ①  
家電の修理・販売  
字仲宗根の大嶺正徳さん  
税務課だより  
固定資産税のあらまし

総合運動公園 施設配置きままる

昭和五十九年度より五カ年計画で整備

★リゾートステーション跡地(宇仲宗根)が、総合運動公園として生まれ変わります。

★村では、リゾートステーション跡地を買い受け総合運動公園として整備する計画で★

★三月三十一日付で県観光開発公社と売買契約を結びました。そして計画を推進するた★

★め、全村民が参加できるように「総合運動公園計画策定委員会」を設置し、再度にわた★

★って協議して戴きました。これにより、計画の概要が決定され、昭和五十九年度から着★

★手しておおむね五カ年計画で整備される運びになりました。

★詳しい施設内容については、本公園基本設計が完了次第報告したいと思っておりますが、★

★今回は計画の経過と基本的な考え方について説明いたします。

基本的な

考え方について

本公園の計画敷地面積は一二二、六二〇平方メートルで、地形・地質・景観等、位置条件としては申し分ない場所にあります。

公園計画の位置づけと基本的な考え方は次のようなものです。

①総合開発計画基本構想により、村民のセンターとしての位置づけ、施設との有機的なつながりによって広い集まりの場として大きな機能を備える。

②村民の健康増進と教育文化、情操を養い育て、村民生活の活性化の原点となり、豊かな人間形成のコミュニティーの核とする。

公園の

基本計画について

また基本計画は次のとおりです。

①昭和六十二年に開催される第四十二回沖縄国体に本村はホッケー競技を誘致することはご承知のとおりですが、それに伴う競技場を整備し、その跡地利用も含めて将来における村民の健康と体力の向上、並びにスポーツ振興を図る。

②本村の中心を担う体育施設とする。

計画策定委員会

で協議

これらの基本的な方針のもとに、本公園計画を推進するため村内各種団体の代表、専門の方々を計画策定委員に委嘱(任期一昨年十一月三十日一三月末まで)し、再度にわたって協議を重ねてまいりました。その結果総合運動公園施設は



生まれ変わります

写真=リゾートステーション跡地

今帰仁村総合運動公園策定委員

Table listing the members of the planning committee, including names and titles such as Chairman, Vice-Chairman, and various department heads.

整備する計画であります。リゾートステーション跡が本村の総合運動公園として整備されるには多額の資金が必要であり、さらには公園は一つの生きものであるとあります。村民一人ひとりが公園に対する愛着と深い理解をもち、さらには公園は一つの生きものであるとあります。村民一人ひとりが公園に対する愛着と深い理解をもち、さらには公園は一つの生きものであるとあります。

園の健全な維持と成長を図っていききたいものです。

ホッケー開催予定地を正規視察

開始する国体業務

昭和六十二年に本県で開催される第四十二回国体の「中央競技団体正規視察」が、四月十一日・十二日に行われた。これは中央競技団体代表者が国体開催準備状況について現地調査を行い、今後の施設整備、競技運営等に役立てようというものである。本村においてはホッケー競技が行われることから、日本ホッケー協会副会長の浜岡晋氏、同じく事務局長の梅根研一氏が視察者として来村。また沖縄県ホッケー協会の屋部和則会長を始

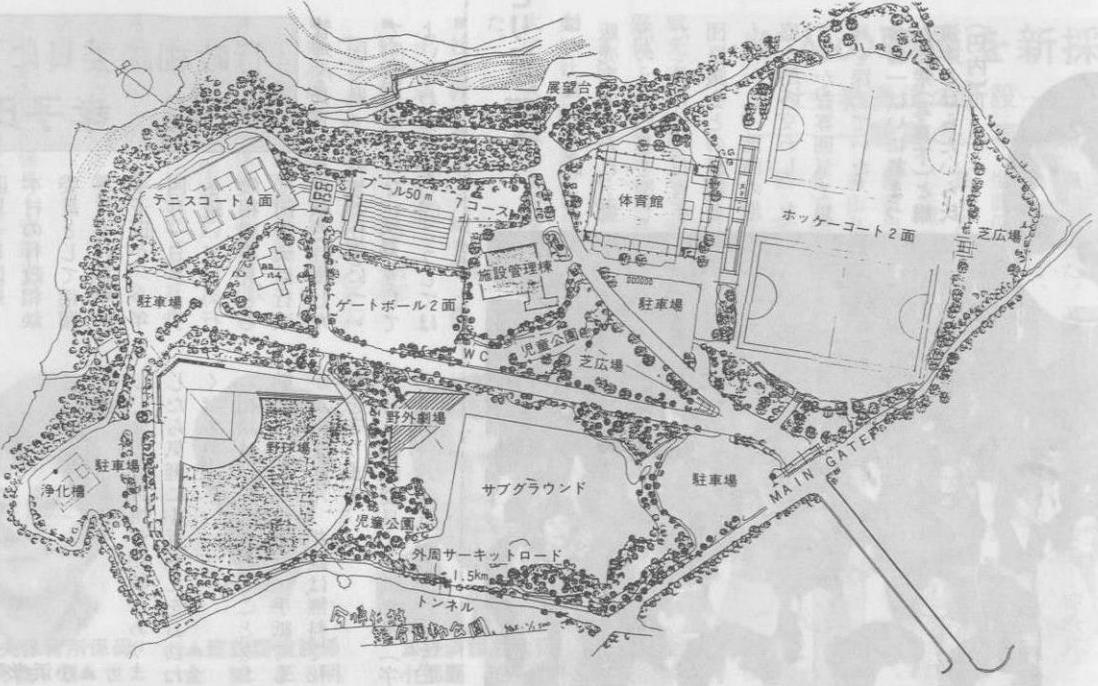
め、国体準備委員会から七人、村からも三役と関連課長が参加。視察内容は、競技施設の準備状況や競技運営計画、宿泊・輸送計画等一般的準備状況など。一行は十一日午後一時から役場ホールで全体会議を行った後、競技主会場であるリゾートステーション跡地、練習会場の村営グラウンド、北山高、今帰仁中、天底小を視察した。



視察後講評を行う浜岡・梅根両氏

までに小さな大会を数多く持ち本番に備えてほしい」と話していた。

総合運動公園計画図



# 交通事故のない村づくりを宣言 事故防止大会に四百人が参加



全国交通安全県民運動(四月六日から十五日)の期間中にあり、村内から交通事故を撲滅しよう―と、「今帰仁村交通安全事故防止住民大会」が、四月九日午後二時から役場西広場で行われた。

大会には約四百人の村民と、本部町からも多くの町民が参加した。初めに主催者を代表して内間敏助役は「事故の悲惨さを再確認し、地域ぐるみで防止運動を展開しよう」とあいさつ。次いで島崎・本部地区交通安全協議会長、並里・本部町長、西里・本部署長・又吉・県警交通部長がそれぞれあいさつした。また、北山高校生徒指導部の上間一紀氏、村婦人会長の諸喜田スエ子氏が意見発表を行った。

最後に大会宣言がなされ「村民一丸となって交通事故防止の気運を盛り上げ、

事故のない村づくりにすること宣言する」という大城村教育長の声が高らかに会場に響いた。なお大会終了後、県警音楽隊を先頭に全参加者が山岳までのパレードを行い、交通マナーとヘルムの高揚を訴えた。

新入学児童を迎え、特に事故防止の重要性が

## 講演「グルくんのひとり言」賑う

漫画家で人気タレントのはらたいら氏の「グルくんのひとり言パート13」の講演会が、四月二十日午後七時から役場ホールで行われた。講演は村普及事業連絡協議会(内間敏会長)・沖縄タイムス社主催、村役場・村青年団協議会後援によるもの。

当日は会場にあふればかりの六百人の聴衆が来場。約一時間半にわたり、熱心に講演を聴視した。はらたいら氏は、社会風刺を含めユニークな話術で聴衆を魅了。笑い感銘を与えていた。

また講演終了後、サイン入りTシャツプレゼント、レコード

はらたいら氏は販売等も行われ、盛況のうちに幕を閉じた。さらに、村青年団協議会との懇談会も行われ、地酒の泡盛を酌み交わし、なごやかな雰囲気でお酒を深めていた。

会場一ぱいに集まった聴衆(写真下)と講演するはらたいら氏(円内)



## 行政相談委員に 小浜 孝子氏

昭和五十二年四月一日以来、本村の行政相談委員として活躍されている小浜孝子氏が、今年四月一日から引き続き村の行政相談委員として国務大臣行政官や市町村の仕事について

よいかわからない③こうしてほしいなど、苦情や相談があまりしつたら気軽に小浜さんをお訪ねください。

相談は口頭でなされることをお勧めしますが、電話・手紙でもかまいません。相談は無料で秘密を守ります。

○行政相談委員―小浜孝子(字湧川一八八五、電話二一〇八)



▲小浜孝子氏

## 安全運転 3つのポイント



1 交差点では安全確認  
交差点でのミニバイクの事故が多く発生しています。  
交差点では必ず一時停止をします。

2 ヘルメットをかぶろう  
二輪車による死亡事故の約七〇％は、頭部損傷が原因です。頭部を守るために、必ずヘルメットをかぶりましょう。また、ヘルメットはJIS(日本工業規格)マークやS(安全)マークのついたものをかぶり、あごひもをきちんと結びましょう。



3 ミニバイクの制限速度は三十キロ  
スピードの出し過ぎは大きな事故につながります。時速三十キロの制限速度を守り、安全運転に努めましょう。



これまで村駐在保健婦としてがんばってこられた真部智恵子さん、富里トモ子さんが、四月一日付の県の人事異動により転勤になりました。

真部さんが石川保健所看護課主任に昇進、富里さんは愛するご主人の待つ久米島仲里村保健婦駐在へ。真部さんは三年十一月、富里さんは二年十一月の村駐在勤務でした。

長い間村民のために働いていた働きありがとうございます。

また、後任としてあの池宮美智子さん(旧姓新里)が、四月

## 村駐在保健婦かわる

一日付で三年ぶりに本部から今帰仁へ戻ってまいりました。独身でなくなったのは少し残念ですが、池宮さんは、昭和五十年四月から五十六年四月まで村の駐在保健婦として活躍した実績

があり、村内のことは何でもご存知の方。これからの抱負については「真部さん、富里さんの後を受け、国保や教育委員会ともタイアップしてがんばりたい」とのことです。

家族は、県農業試験場名護支



▲再び赴任した池宮美智子さん

## 4人の職員を新採用 社会教育課の新設 職員の人事異動も

去る三月三十一日付で、五名の役場職員が退職しました。退職したのは、厚生課保健衛生係長―宮里邦夫(在職二十四年)出納室出納係長―当山弘子(十一年)総務課庶務係―座間味カメ(十六年)中央保育所書記―金城光子(十四年)今帰仁保育所保母―金城明美(六年)の五氏。また、四月一日付で教育委員会に社会教育課を新設、さらに次の四人の職員を新採用しました。

## 新採用職員

良英(昇任、運天港務所書記) 総務課庶務係―与那嶺尚子(建設課建設係)  
企画財政課財政係―仲松昇(経済課農政係)  
運天港務所書記―与那嶺悟(教育委員会社会教育主事補)  
今帰仁保育所保母―松田イチ子(中央保育所保母)



▲社会教育課長 大城秀昭



▲経済課農政係 小那覇安啓



▲建設課建設係 金城正明



▲中央保育所保母 与那嶺理世

今帰仁の農業

シリーズ④

今帰仁銘柄を高める野菜生産

本村の野菜栽培は昔から各家庭の自給用として栽培され、大井川の市場で小範囲の売買が行われ農家の副収入の助けになることはあったが、主収入を目ざして栽培されることはなかった。しかし、崎山出身の山城清之助(明治三十年生)が昭和三年から移出栽培を手がけたことから、本村の野菜栽培は始まった。



(村史より)

復帰前から、沖縄の亜熱帯気候を利用して本土端境期向け野菜の出荷が有望であることが強く唱導されていた。当時、ハウスでは県内出荷用のキュウリ、ピーマン程度が栽培されていた。



仁・運天等のハウス団地が組織され、本土向けスイカ栽培が増加した。ちなみに本村ハウス面積は約十八ヘクタールであるが、その内スイカは十三ヘクタールであり、いかに本土出荷用スイカが有望であるかが見える。今日ではスイカに誘導され、カボチャ・インゲンの本土出荷が増加、定着しつつある。

野菜栽培面積の推移を見ると、昭和四十九年一七〇ヘクタール、五十年一五〇ヘクタール、五十一年一〇五ヘクタール、五十二年一五八ヘクタール、五十三年一六八ヘクタール、五十四年二〇一ヘクタール、五十五年一九六ヘクタール、五十六年一九九ヘクタールとなっている。五十年、五十一年に面積が減少しているのは、海洋博が予想に反した終局を迎えたためによるものである。しかしながら近年野菜生産農家は益々本土向け早出し栽培に意欲を燃え上らせたため、生産面積も増加し、五十六年においては、スイカ・カボチャ・キュウリ等が主要作物となっている(表参照)。

〈経済課農政係〉

戦後、与那嶺正吉氏や山城清福氏が崎山区民をリードし、軍向け清浄野菜の産地化、出荷組合の結成、かんがい施設の整備、ビニールハウス等の導入など、近代化を図り現在の産地に築きあげた。

若葉会の成功により、兼次・諸志・崎山・平敷・謝名・渡喜

昭和56年度野菜生産出荷実績 単位:アール、t

Table with 4 columns: 品目, 月別項目, 収穫面積, 生産量, 出荷量. Rows include various vegetables like cabbage, carrots, and cucumbers, with sub-totals for small and total production.



今日の青年団運動に思うこと

字今泊一〇〇 大城辰夫 (二十八歳・村農協勤務・村青年会副会長)



戦後の青年団の活動は「沖青協十年史」の中にもあるように、祖国復帰と言う大きなテーマを

でも、勢理客青年会の掘りおこしや、今泊青年会が字民との交渉によって幼稚園を改造し「今泊青年会館」を建設するなど、エネルギーシユな展開が見られた。

戦後の青年団の活動は「沖青協十年史」の中にもあるように、祖国復帰と言う大きなテーマを

青年団運動にも影響を与えていることは否めない。これは他の団体にもいえることである。また、現に進められている青年団運動にしても、行事を消化するだけの運動になりがちで、ややもすると方向性やねらいを見失いがちである。

最後に、青年団活動は職場や家庭の協力がなければできません。また、この文に目を通し一人でも多くの青年が役員等青年団活動に参加いただければ幸いです。特に村内に仕事を持つ、農協や役場、消防職員等が自らの地域の青年の代表になって運動を展開すべきではないでしょうか。私もあと五、六年は青年団活動を続けたい一人です。

社会が落ち着きを取り戻し、生活環境も整備される中で青年団運動も引き続き進められてきたが、近年特に復帰を境とした社会情勢のめまぐるしい変化の中で、若者たちの価値観が異なってきた。同時に合理主義・個人主義が組織離れを引き起こし

青年の象徴たる正義感と行動力をいかになく駆り立てかつ可能性を限りなく引き出させる運動の展開こそ今強く望まれている。我が今帰仁村においては、行事等よく頑張っているが、まだまだ青年団運動の必要性を感じている青年が少い。そうした中

このコーナーに皆さんの声をお寄せください。建設的なご意見をお待ちします。約八百字程度で住所・年齢職業を添えて「村役場総務課秘書広報係」までどうぞ。

生の子の誕生

与那嶺の島袋直三さん方



元気にふんばる子牛と飼育者の島袋さん

字与那嶺の島袋直三さん方での三つ子が誕生した。産まれたのは、四月二十三日のお昼頃。めす・おす・おすの順で産まれた。母牛は三歳牛で二産目。子牛は十七キロ、十八キロ程度で、普通の子牛より一まわり小さい。それでも三頭と

も元気で、足をふんばり愛嬌をふりまいている。島袋さんは八頭の成牛を飼育しているが、長年の経験の中で双子さえも産まれたことがないとのこと。それだけに嬉しさは格別で、早速その日のうちにお祝いしたという。



ぼくもわたしも 今日から1年生!

4月は入学式のシーズン。村内でも5小学校に162人、4中学校に172人が入学した。(写真=今帰仁小で)

# 古文書への招待

## 薩摩軍の今きじん通過記録 ④

### 読者へ

先月号の読み下し七行目、諸船とあるのは諸類船で、原稿の誤りでした。お詫びします。

さて薩摩軍は口永良部をあとに一路南下しますが、今月号は解説を現代語訳と註記にゆずり直接原文でおたのしみいただこうとおもいます。

詳細な地図と年表と国語辞典が必要最少限の手引きです。それと一字々々解説の努力もさることながら、その時代の言葉遣いや文章表現の習慣・くせ等を早く呑みこむことが大切です。

地名の間違いや誤字・あて字が多いのも古文書の特色です。少し馴れるとパズルを解くようなたのしみも加わります。古文書を含めて、歴史勉強のおもしろさは、ある事柄について複数のそれも出来得る限り多くの関連資料をつきあわせ、真実に肉迫することにおもいます。

一、一里―四キロ弱としても何しろ完璧な地図のない時代のこころ、海上では船頭まかせのかなりいい加減なところがあったでしょうし、陸上では土地勘のない初めての道、しかも重武装では随分遠く感じます。

諸部隊は二手に分かれて攻めたところ、大した人数でもなく降伏したので、別に何ということもなかった。着岸地からは八里である。この距離を走りつめに走ったので、途中の辛かったことは全く初めての体験であった。これに草臥れてその集落に泊した。(けれども)舟元へ帰った部隊もあった。九日・十日・十一日深江ヶ浦へ逗留し、十二日に出船し、大島の内、大和浜という港に着いた。八里である。

えらぶと大島の渡合八十五里である。この間に七島がある。一、十三日・四日・五日は大和浜に逗留した。同十六日に出船で、西のこみというところへ行

### 現代訳および註記

一、六日の辰の刻(午前八時)に出船し、夜とおし走り、七日の午後四時頃に、琉球大島のうち、深江ヶ浦というところに着岸した。翌八日には掃討戦が行われた。かさんというところは蔵本である。人数集合して抵抗する構えであるとの情報が入り

な気持で日を過ごした。

一、廿日午前六時に、西の古見を出船で、とくの島の秋徳という港に、午後四時ばかりに着いた。船道二十五里である。

註①現在の地図にこの地名はない。ただ津代湾の別名とする説があり、瀬戸内町篠川湾に面して深浦の地名があるが、どちらも距離的にみて納得し難い。

「名瀬市誌」に「南聘紀考」の引用として、七日には久高の軍は笠利湾・竜郷湾に着岸し、八日には首府大笠利を降し、増宗の軍は瀬戸内を襲い、行く行く鉄砲を放ったので、島民はみな山に逃げかくれた。一軍は、十二日竜郷湾を發して大和浜に至り十六日には西古見港に入って、各船、勢ぞろいした。」とある。

竜郷町に浦という地名はある。



3月6日	辰の刻発着
7日	申の刻着
8日	打ち廻り
9-11日	逗留
12日	逗留
13-15日	逗留
16日	逗留
17-19日	逗留
20日	卯の刻発着
20日	申の刻着

②大島北部、現大島郡笠利町。カサンと発音し、昔は美称して大笠利といったという。

③蔵元、倉本等とも書かれ、室町期には質屋営業者、江戸期には大名の蔵屋敷出入商人をいうが、ここでは琉球王府の年貢米や国産物を取扱う役所や収納庫が置かれている地。

④現大島郡大和村。大島北西に面する海岸線の中央部に位置する。藩政時代は大和浜方の中心地で、奄美の代表的倉庫建築である高倉が現存する。

⑤ここでは鹿児島郡十島村の諸島。薩南トカラ列島の一部でいわゆる「道の島」である。北から口之島・中之島・諏訪之瀬島・悪石島・小宝島・宝島・横当島の七島。

⑥西のこみ―西古見。大島南

一、六日の辰の刻に出船し、夜とおし走り、七日の午後四時頃に、琉球大島のうち、深江ヶ浦というところに着岸した。翌八日には掃討戦が行われた。かさんというところは蔵本である。人数集合して抵抗する構えであるとの情報が入り

一、廿日午前六時に、西の古見を出船で、とくの島の秋徳という港に、午後四時ばかりに着いた。船道二十五里である。

一、廿日の卯の刻に、西のこみを出船にと、とくの島の秋徳と申す湊に申の刻計りに着き申し候。舟道廿五里にて候。

### 読み下し

一、六日の辰の刻に出船申し、夜を籠めて走り、七日の申の刻程に、琉球大島の内、深江ヶ浦と申す所に着岸申し候。次の日八日には打ち廻りにて候。かさんと申す所、蔵本にて候。人数あつまり、とり構えたる由相聞

部、瀬戸内町北西端。

⑦徳之島。現在大島郡徳之島町(東間切)・天城町(西間切)・伊仙町(西湯間切)の三町。

⑧「名瀬市誌」に、十七日には徳之島を攻めたが、おそらく秋徳での戦いであったと思われる。激しい戦いであったと思われる。徳の島世之主の子孫の豪傑佐武良兼兄弟が、丸太棒を振りまわし島民を指揮し、先頭に立って奮戦したからである。(中略)兄弟も戦死したがみな鉄砲にやられたのである。「木のさきからヒヤ―(火)が出た」といつて、島民軍は遂に崩れた。とある。この十三艘の戦隊のことかも知れない。高山衆の部隊が西古見に引返した頃に戦われたのであろう。

⑨秋徳―加計呂麻島に同地名があるが徳之島にはない。あるいは亀徳の古名か。似た音で花徳があるがここでは「名瀬市誌」にしたがい亀徳としておく。

え、諸軍衆、両口を御さし候えば、然との人衆もなく御手に付き候事何の子細も無く候。船元よりは八里御座候。つめ走りにしり、路次の難儀、前後始めての事共に候。路次に草臥れ、在郷に一夜泊り候。舟元へ其の日御もどりの御人衆も候。九日十日・十一日、深江ヶ浦に逗留申し、十二日に出船申し、大島の内、やまとば、と申す湊に着き候。八里にて候。えらぶと大島の渡り合八十五里にて候。此の渡りの間に七島これあり。

一、十三日・四日・五日、やまとば、に逗留候。同十六日に出船にて、西のこみと申す所に参り候。此の日、とくと申す島へ類船の内、十三艘参り候。やまとば、の間八里にて候。十七日に出船候ひつれども順風なく候て、もとの湊こみにとりもどし候処に、椀権左様御手の船数十艘にて、こみに御着き成され候。同十八日・九日も逗留候。十九日は終日雨降り、船中の窮屈と申しさびしき躰にて日を送り候。一、廿日の卯の刻に、西のこみを出船にと、とくの島の秋徳と申す湊に申の刻計りに着き申し候。舟道廿五里にて候。

村文化財保存調査委員  
村上 仁 賢

# 若き後継者たち

11

## 家電の修理・販売

### 仲宗根の大嶺正徳さん

今回は、両親を助け家庭電化製品販売、電気設備工事を行う大嶺正徳さん(二十六歳、字仲宗根二五五七七)に登場していただく。

和男さんが電気店を経営したのは昭和三十八年で、今年でちょうど二十年になる。父親の影響もあり、正徳さんは中学校卒業後北部工業高校機械化に進んだ。高校卒業後さらに東京の日本電子専門学校に一年間学び、通産省の受信機免許を取得。その後、東京の電気工事会社に二年間勤務した。沖繩に帰ってきたきっかけについては「正月に里帰りした時に両親にだまされた」と苦笑する。



正徳さんは、今婦仁電器経営の大嶺和男・チエ子さんの二男一女の長男。両親が家庭電化製品の販売修理、正徳さんが電気設備工事やクーラー施設の整備

という正徳さん。ただ、友人やお客さんを大切にするという姿勢は常に持ち続けていたという。そして「将来もこの仕事を続けていくかどうかは未定。できればほかの商売で独立したい」という夢もあり、意欲満々だ。

趣味は自動車の整備や運転。友人と二人で設計を終え、もっか自動車製作中とのこと。休みにはジムカーナー(車で時間と正確さを争う競技)にも出場する熱中ぶりをみせている。

商工会青年部の一員として、月一回は打ち合わせや経営の勉強を行う。明るくユーモアに富む正徳さんは青年部の人気者だ。飲む時に東北弁で歌う千昌夫風の歌は、抜群との定評がある。

ただ今花嫁募集中。理想の女性像は？との質問に「ウーン」と絶句。それでも「三十歳までには結婚したい。それまでに独立して生活の基盤を整えたい」と、なかなかの堅実さも持っている。側から母親のチエ子さんが「健康であればいい」と助け舟を出してくれた。取材をして女性にも男性にも好かれそうなタイプという印象を受けたが、本当はどうなのだろうか。

写真はお客さんを大切にをモットーにする今婦仁電器の大嶺さん親子

## 国民年金に正しい理解と信頼を

### 4月からの保険料

1月 5,830円になりました

としをとった病いやケガで働けなくなつた時に支給される年金は、どこから来るのでしょうか。水道の蛇口から出る水がダム(水源地)から送られるように、年金も保険料を積立したダム(財源)から送られて来る

とかもしれませんが、いつかはあなたも年金を受ける身になるのです。今、保険料が上がるといふことは、今、年金が物価に比べて上っているという事であり、将来あなたが受ける年金もその時の物価に比べて確実に引き上げられることを意味しています。

あなたの老後に安心を約束する国民年金に正しいご理解をお願いします。

### おわびと訂正

先月号の十一頁「国民年金と生命保険の違い」の記事の中で母子年金の支給要件を「0歳の子を支給要件とし」とあるのは、「0歳から十八歳までの子を支給要件とし」の誤りでした。訂正しておわびいたします。

### 赤十字社 増強運動実施

五月は「赤十字社増強運動月間」です。国内外にわたるさまざまな赤十字活動の輪を広げるために、みなさんのお宅を各字の区長さんがお訪ねします。

なお、運動強化のために、今年度も三百円以上のご協力をお願い申し上げます。

## 今婦仁剣道教室

### 生徒を募集中

団体行事日程表  
をご利用ください

村では、各団体の行事日程を調整し、村民の皆さんのよりよい利用と各団体の連携を図る目的で「昭和五十八年度各種団体行事日程表」を作成し、各家庭にお配りしました。皆さんの日常生活の中で活用してください。

なお、日程はあくまでも予定でありまして、毎月の広報と比較しながらご利用ください。

今婦仁剣道教室では新しい生徒を募集しています。村体協活動の一環として昭和五一年発足以来、毎週の稽古のほか、国頭郡剣道連盟の協力で、年二回の級位審査を実施、何人かの有段者も生まれました。また名護その他の剣道大会、中体連・高体連などで、幼年から大人まで活躍してきました。この間、父兄や家族のご理解も無論ですが、生徒たち自身のやる気がこれを

支えてきたものと信じます。当剣道教室では全日本剣道連盟の「剣道は剣の理法の修練による人間形成の道である」という理念に則り、単なる小手先の技術や、無様な鍛錬主義でなく相手を尊敬し、しかも卑屈にならない人物を世に送り出すため教師陣みずからも研鑽を怠らないつもりでいます。年齢性別を問わず、剣道・居合道の仲間が加えられることをお待ちしております。



入会のお問い合わせは電二七四三〇三〇仲原、二二八三〇三〇村上三〇七七七嘉手納へどうぞ。入会金千円。月謝は不要です。

今婦仁剣道教室  
室長 仲原武一

自動車税は必ず  
5/31日までに納めましょう

お問い合わせは  
沖繩県自動車税事務所  
電話 (098) 79-1627  
77-2016

沖繩県

## 税務課だより

### 固定資産税のあらまし

#### (1)村の財政と固定資産税

村が仕事を行うためのお金の収支を財政といい、収入を歳入、支出を歳出と呼びます。

歳入にはみなさまがたが市町村に納める村税のほか、国や県から市町村の行う仕事に対して出される国、県支出金、どの市町村もひとしい水準の仕事ができるよう国税の一部が配分される地方交付税、借入金である地方債などがあります。

58年度村税は一般会計歳入総額(22億2,952万7,000円)の9.8%(2億1,932万3,000円、前年比4.1%増)その内固定資産税が3%(7,248万3,000円)を占め、村の重要な財源となっています。

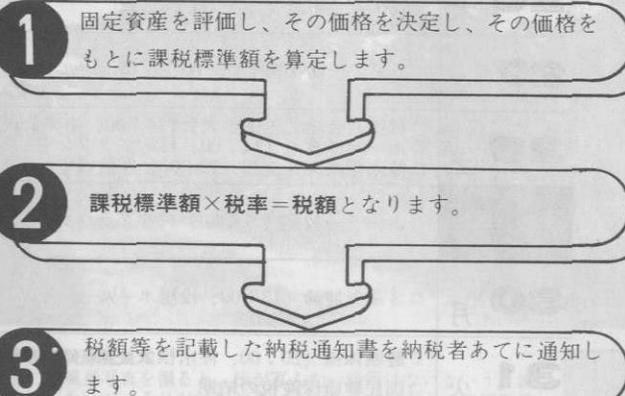
固定資産税は毎年1月1日(賦課期日)現在で土地、家屋償却資産を所有している人がその固定資産の所在する市町村に納めるものです。固定資産税の納税義務者は原則として所有者で具体的には次のとおりです。

①土地	土地登記簿又は土地補充台帳に所有者として登記又は登録されている人。
②家屋	建物登記又は家屋補充課税台帳に所有者として登記又は登録されている人。
③償却資産	償却資産課税台帳に所有者として登録されている人。(毎年1月1日現在の資産の状況を1月31日までに申告していただきます。)

※ただし、賦課期日前に所有者として登記(登録)されている人が死亡している場合等には、賦課期日現在でその土地を現に所有している人が納税義務者になります。

#### (2)税額算定のあらまし

固定資産税は次のような手順で税額が決定されます。



自治大臣が定めた固定資産評価基準に基づき、固定資産を評価し、村長がその価格を決定し、この価格をもとに課税標準額を算定します。決定した価格等は固定資産課税台帳に登録され、毎年3月1日～3月20日までの間、固定資産課税台帳の縦覧に供されます。この縦覧後に税額が決定されます。



5月1日  
6月1日

# 村民カレンダー



5/1 日	○赤十字社員(資)増強運動(～31日)	17 火	○村婦人会代議員会(14:00、中央公民館) ○健康体操(20:00、仲宗根公民館)
2 月		18 水	○心配ごと相談(13:00、中央公民館)
3 火	○憲法記念日 ○健康体操(20:00、仲宗根公民館)	19 木	○健康体操(20:00、謝名公民館)
4 水	○心配ごと相談(13:00、中央公民館)	20 金	○区長会(14:00、役場2階会議室) ○職域バレーボール大会申込締切 (18:00、役場ホール)
5 木	○こどもの日 ○健康体操(20:00、謝名公民館)	21 土	○村子ども会結成大会(14:00、役場ホール)
6 金	○ポリオ予防接種(13:00～、役場ホール) ○区長会(14:00、役場2階会議室)	22 日	○職域バレーボール大会(9:00、北山高校) ○茶道教室(14:00、中央公民館)
7 土	○ホッケー教室(14:00、村営グラウンド)	23 月	○県身障者スポーツ大会(沖繩市) ○高齢者教室開講式(14:00、中央公民館)
8 日	○茶道教室(14:00、中央公民館)	24 火	○健康体操(20:00、仲宗根公民館)
9 月		25 水	○農業委員会総会(10:00、役場2階会議室) ○乳児健診(13:00、役場ホール) ○心配ごと相談(13:00、中央公民館)
10 火	○人権相談(10:00、中央公民館) ○生花教室(14:00、中央公民館) ○健康体操(20:00、仲宗根公民館)	26 木	○村公連研修会(10:00、中央公民館) ○子豚セリ市(13:00、セリ市場) ○健康体操(20:00、謝名公民館)
11 水	○心配ごと相談(13:00、中央公民館) ○天小校区家庭教育学級開講式(14:00、天小)	27 金	○DPT予防接種(13:00、役場ホール)
12 木	○健康体操(20:00、謝名公民館)	28 土	○村婦人会総会・主張大会(14:00、中央公民館) ○ホッケー教室(14:00、村営グラウンド) ○健康相談(8:30～12:00、保健婦室)
13 金	○第17回職域野球説明会(18:00、役場ホール)	29 日	○ホッケー教室(9:00、村営グラウンド)
14 土	○ホッケー教室(14:00、村営グラウンド) ○健康相談(8:30～12:00、保健婦室)	30 月	○3歳児健診(13:00、役場ホール)
15 日	○陸上記録会(村営グラウンド)	31 火	○健康体操(20:00、仲宗根公民館) ○国民健康保険税の納期
16 月	○肉用牛セリ市(12:00、セリ市場) ○中央公民館運営審議委員会(14:00、中央公民館)	6/1 水	

■目に若葉がしみる今日この頃。うりずんの風に乗って躍動の季節がやってきた。この時期に我が村の自然めぐりはいかがだろうか。今帰仁の象徴・乙羽山では、新緑とともに野いちご、クビ、サクラソボなど自然の産物があなたの来るのを待っている。■また謝名シカには竹林が息づく。放浪歌人若山牧水も、竹林の中でしばし瞑想にふけたのではないだろうか。若竹の伸びゆくごとく子ども等も真直ぐにのびせ身をたましひを。牧水。■四月二十日役場ホールで「はらたいら講演会」が開催された。はら氏は、グルくん代表されるように沖繩通の方。「子どもは親の言う通りにはしないが、する通りにはする」と風刺するはら氏。また、「ふけた人とはつきあうな」とも言う。ふけたとは、夢のない人のこと。一流の人には、深い味わいと感性がある。意外性が発想になる、という姿勢にわれわれも学びたい。

